

ふり返れば二人の出会った 雨宿りの場所はあの時のままだった



酒宴 一酒を飲んで正体を現す

❖ あらすじ

峨眉山で千年の修行を積んだ白蛇と青蛇はそれぞれ“白素貞”“小青”という若い娘に姿を変え、人間界にやってきました。二人が遊ぶ西湖にわか雨が降り出しました。そこへ通りかかった若者“許仙”と白素貞は互に見詰め合ったまま一瞬時を忘れるほどの衝撃におそわれました。許仙は傘を差し出し小舟を呼んで二人を住まいの近くまで送り届け、傘は改めて取りに何うと約束をして別れます。

日を改めて訪れた許仙を白素貞は丁重に迎え入れもてなします。小青は二人の想いの強さにうたれて、結婚を勧めて手早く婚礼の儀を調べてしまいました。許仙は薬屋を営み白素貞は会得した医術をもって病人を診療し暮らしをたてておりました。小青も身重となった白素貞に付き添ってかいがいしく働いていました。幸せな日々を送る三人の住いに、金山寺の老僧“法海”が訪れます。白蛇の化身が人間と所帯を持ったことを知り退治しようというのです。「白素貞は千年を経る妖怪である」と許仙を説いて端午の節句に酒を飲ませて



水闘 一族族たちの闘い

みるよう言い残します。端午の節句一疑心にとらわれた許仙は白素貞に祝いの酒を勧めて、素貞はつい杯を飲み干してしまい、あまりの苦さに耐えかねて寝室に入ります。自分の疑心を悔やんだ許仙は酔いざましの薬を煎じて寝室に入り、正体を露わにした妻の姿を見てしまい、驚愕のあまり死んでしまいます。白素貞は小青に夫の身を預けると、死から蘇らせる霊芝仙草を求めて崑崙山を目指します。

崑崙山は、精霊に護られた聖なる山。霊芝仙草を何としても

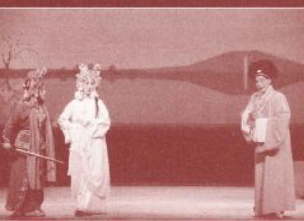
持ち帰らんと必死の白素貞は鶴や鹿の化身に戦いを挑み、仙草を盗って家路を急ぎます。

許仙は仙草の力を借りて生き返ったものの、再び法海に呼び寄せられて端午の節句の真実を知らされ、金山寺に留まることになりました。

白素貞は法海に真心を訴えますが取り合ってもらえず、法海の命を受けた金山の神将たちとの戦いを強いられ苦戦した末、水族たちを率いた小青に助けられて逃げのびます。

禪堂に閉じ込められていた許仙は騒ぎを聞き、妻がわが身を救い出しに来たことを知り山を抜け出して愛妻を追い求めます。

白素貞の後を追って許仙がたどり着いたのは西湖のほとり断桥、再会した二人の愛の行く末は……。



断桥 断桥での再会

上海京劇 白蛇伝

はくじやてん

幕九場

- 白素貞…史敏 (国家一級俳優)
- 許仙…李軍 (国家一級俳優)
- 小青…劉佳
- 法海…張達尧 (国家一級俳優)
- 鹿童…嚴慶谷 (国家一級俳優)
- 鶴童…張帆
- 船頭…金錫華 (国家一級俳優)
- 護法神…劉軍
- 木吒…奚中路 (国家一級俳優)
- 伽藍…任広平



盗草 仙草を盗む

❖ 白素貞役

史敏(シー・ミン)

【国家一級俳優】



1989年上海市戯曲学校卒業。「色彩の旋風」という美称を与えられ、注目を浴びる。1991年全国青年京劇俳優テレビ大賞の優秀演技賞受賞。1994年中国演劇界の最高峰といわれる梅花賞を受賞。1995年過去に例のない最年少で国家一級俳優になる。1999年にはタン・ドン氏の新作「門」でNHK交響楽団と共演のため単身来日するなど新たな試みに積極的に挑戦している。日本での公演は今回で7回目を数えるがアメリカ、オーストラリアなどの海外公演の経験も豊富。「武旦」「刀馬旦」の的確な演技には定評があったが、中国優秀青年京劇俳優研究生班での

3年間の研修で梅派(梅蘭芳の流派)の歌唱を習得し、「青衣」の演目をも演じる。

◆「武旦」「刀馬旦」「青衣」

京劇の役柄のうち女性役は「旦(タン)と呼ばれ、貞淑な婦人で“唱”を主とする「青衣」、お茶目な若い娘で“セリフ”や“しぐさ”を主とする「花旦」、老婦人で特殊な“唱”をかきせる「老旦」、また“立ち回り”を主とした軽快の「武旦」、鎧を纏った衣裳をつける女將軍の「刀馬旦」などに細かく分類される。白蛇伝を全編通して上演する場合は、一般的に「青衣」「武旦」の二人の俳優が場面を分けて演じる。